

## 佐賀大学生協 さがしにいこう！市内探索

第009号  
(通算442号)



[新学期]

### 取り組み概要

日時：3月27日、28日

場所：佐賀大学かささぎホール  
佐賀大学周辺

参加者数や組合員の反応：2日間合計で30人弱の参加があった。大学生活や一人暮らしに関する疑問や不安を積極的に質問出来ていた。

背景や概要：新入生の大学生活に関する不安を解消するために大学構内の施設や大学周辺を案内する企画。例年のような交流会は三密を避けるために実施できなかったが、班での交流を通して友人作りや入学後の生活に対する期待を高めることにも繋がる企画となっていた。

大学構内や周辺を探索しながら友達作り！

### POINT.1

### アイスブレイクで緊張をほぐす！



新入生にとって新歓企画は初めて会う人ばかりで緊張してしまう人がほとんど。だからこそ最初は気軽に話せるようなアイスブレイクで打ち解けました！お題の書かれたクジを引いてそれについて話すという内容のレクリエーションで、一つ一つのお題がすごく面白くてかつ誰でも話しやすいような内容に設定されていたので、新入生も積極的に自分から会話を広げられていました！このアイスブレイクを通して同じ班の人の顔と名前を覚えて緊張も解れたことで後の交流も活発になりました！

### POINT.2

### 同学部の友人と構内&構外探索！

班は基本的に同じ学部の人で固まるように編成されていたので、探索中も学部ならではの不安や疑問についてGLに質問したり、お互いに情報を共有したりすることができていました！構内探索ではそれに関連して各学部がよく利用する施設や、佐大生みんなが使用する施設の説明を、こういった場面で利用するのまで詳しく解説できていました！さらに、学外に出て大学周辺を探索するときに佐大生がよく利用するお店や娯楽施設について紹介していたことで、入学後の大学生生活のイメージが描けるようになっていました。



### POINT.3

### 学生委員が本部とGLに分かれて運営！



当日は本部で受付や統括を担当する学生委員と、実際に各班にGLとして随伴して大学構内や周辺を案内、説明するメンバーに分かれて運営していました！各班のGLは逐一本部担当のメンバーと連絡を取り合いながら進行していたため、時間管理や全体の動きがスムーズになっていました！また、学生委員の学部や性別に偏りがあったため、GLをお願いする助っ人も呼ぶことができ、より新入生に寄り添った形の企画が完成していました。